

変革の時代の経営を考える

第13回目となる『実学サロン』の案内を致します。講師は毎回校友です。社会で活躍する校友や在校生にとって、ビジネス経験や研究活動の経験を聞くことは、楽しく有意義なことです。魅力的な研究開発活動、エンジニアリングやマネジメントは、その道で体得された方に聞くのが一番です。すでに12回の実学サロンを実施し「エンジニアリングを学ぶ先輩の取り組み姿勢が分かる」「色々な種類の実学を聞ける」との評価を得ています。

今回の講師の馬場康志氏は、朝日新聞社で基幹システムやデジタル系サービス関連の各種プロジェクトを担当され、幅広い実務経験をお持ちです。また、本学の大学院工学マネジメント研究科（MOT）を、朝日新聞社に働きながら平成22年に修了されました。今回は、新聞とデジタルメディアの両分野を経験されてきた立場から、新聞業界が置かれた状況と今後の展望について、『メディア興亡のメカニズム』と題してお話し頂きます。

講演会終了後に校友倶楽部で懇親会も予定されています。皆さまお誘い合わせの上、ご参加下さい。お待ちしております。

芝浦工業大学校友会 会長 鈴見 健夫
副会長・総務広報委員長 林田 和雄

□テーマ

メディア興亡のメカニズム

The Dark Side of Innovation

— 「新聞はネットに食われている」は本当か？ —

馬場康志(ばば やすし) (株)朝日新聞社 製作本部企画監理チーム システム監理担当部長
平成22年大学院工学マネジメント研究科修了

- 日時: 2015年2月27日(金) 18:30~20:00 (講演60分、質疑30分)
- 場所: 芝浦工業大学芝浦キャンパス内 8階 801教室
〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14
【アクセス】 JR山手線・京浜東北線田町駅芝浦口から徒歩3分
都営地下鉄三田線三田駅から徒歩5分
(http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus_shibaura.html)
- 参加費: 無料 (但し、懇親会参加者: 2,000円、講座終了後、懇親会を開きます)
- 定員: 50名
- 申込方法: FAX(03-5445-9635)
またはEメール(sitfriends@shibaura-koyu.jp)にて、氏名、所属、住所、電話番号、Eメール、卒業学科・年次および懇親会参加・不参加を明記して、お申し込み下さい。
- 主催: 芝浦工業大学校友会

芝浦工業大学校友会

第13回 実学サロン

●日時：2015年2月27日(金)18：30～20：00

●場所：芝浦工業大学 芝浦キャンパス内教室（東京都港区芝浦）8階 801号

●講演概要

MOT（技術経営）では、イノベーションの創出や、生み出した製品・サービスの商業化といった、いわば「光（成長）の側面」についてとり上げる場合が多い。しかし、多くの企業にとっては、外部で生み出された破壊的イノベーションによって、自社の既存製品・サービスがどの程度の規模・速度で代替されていくかという、いわば「影（衰退）の側面」が重大な関心事となる。

新聞の国内発行部数は1990年代後半から減少に転じており、業界内外ではこれをインターネット普及の影響とする見方が多い。しかし「影」の姿を詳細に観察することで、「光」の意外な正体と、それがどのようなメカニズムで「影」を生み広げるかが見えてくる。

講演では、こうしたMOTの「影の側面」について、現代の代表的衰退サービスである新聞を事例としてとり上げ解説する。

【芝浦工業大学 芝浦キャンパスの地図】



【講師略歴】

馬場 康志（ばば やすし）氏

京都大学工学部情報工学科卒業後、1988年朝日新聞社に入社。デジタル系サービス、情報セキュリティー、基幹システム構築などを担当した後、経営戦略室主査、社長室主査。現在は、製作本部企画監理チームで設備投資審査を担当。製作本部企画監理チーム システム監理担当部長。2010年、芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科修了。

<アクセス>

JR山手線・京浜東北線「田町駅」芝浦口から徒歩3分
都営地下鉄・三田線・浅草線「三田駅」から徒歩5分

<申し込み> 下記項目に記入の上、FAXまたはeメール（sitfriends@shibaura-koyu.jp）でお申し込み下さい。

- 氏名： _____ ●所属： _____
- 住所： _____
- 卒業学科： _____ ●卒業年次： _____
- 電話番号：(____) _____ - _____ ●eメール： _____
- 懇親会：[参加、不参加]（該当するところに○を付けてください）講座終了後、1時間程度の懇親会を開きます。

芝浦工業大学校友会事務局 〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14

TEL:03-5445-9634 FAX:03-5445-9635

お
申
込

FAX:(03) 5445-9635